

歴史と文化の香る 兵庫県公館改修記念講演・見学会

～（一社）兵庫県建築会 創立 70 周年記念～



兵庫県公館は、明治 35 年（1902）年に兵庫県本庁舎として建設された歴史的な重要建造物です。

特に昭和 60 年（1985）年に、迎賓館と県政資料館を併せ持つ兵庫県公館として整備されてからは、阪神・淡路大震災を乗り越え、賓客の接遇や式典利用だけでなく、兵庫ゆかりの芸術家たちによる作品を多数展示するなど県民の皆様に大変親しまれています。

このたび、30 年ぶりに屋根及び外壁の改修を終えた兵庫県公館において、阪神・淡路大震災からの「文化の復興」のシンボルとして開館した兵庫県立美術館の蓑館長による講演会とともに、公館改修工事の説明・見学会を実施します。

この講演・見学会は官民協力による戦災復興を契機として創立され、阪神・淡路大震災の復興など兵庫県のまちづくりに貢献してきた一般社団法人兵庫県建築会創立 70 周年を記念し共催で開催します。

平成 28 年 10 月 13 日（木）13：30～16：00

会場：兵庫県公館 第 1 会議室

定員：100 名（先着順、定員になり次第締め切ります） 申込締切：平成 28 年 9 月 9 日（金）

【第一部】講演会（13：30～14：45）

講師：兵庫県立美術館 館長 蓑 豊 氏
『建築がまちを変える』

【第二部】公館改修工事説明・見学会（15：00～16：00）

説明：設計監理 兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課
左官工事監修 竹中大工道具館
施工 株式会社柄谷工務店



主催 兵庫県／（一社）兵庫県建築会

後援 （一社）兵庫県建設業協会／（公社）兵庫県建築士会／（一社）兵庫県建築士事務所協会
兵庫県建築設計監理協会／（公社）日本建築家協会近畿支部兵庫地域会

第一部 講演会 (13:30~14:45)

『建築がまちを変える』

優れた公共建築により街のイメージを一新し、優れた人材を集めることに成功したアメリカのコロンバスの事例を通じ、誇りを持てるまちづくりについて考える。



「Sun Sister」 ヤベカズヲ 作
阪神・淡路大震災 20 年のモニュメントとして県立美術館に 2015 年設置

兵庫県立美術館 蓑 豊 館長

- 1941 金沢市生まれ
- 1965 慶応義塾大学文学部卒業
- 1969~1971 カナダ・ロイヤルオンタリオ博物館東洋部学芸員
- 1976 ハーバート大学大学院美術史部博士課程終了、翌年、文学博士号取得
- 1976 カナダ・モントリオール美術館東洋部長
- 1977 アメリカ・インディアナポリス美術館東洋部長
- 1985 シカゴ美術館中国・日本美術部長、東洋部長
- 1995 大阪市立美術館館長、全国美術館会議会長
- 2004 金沢 21 世紀美術館館長
- 2010 兵庫県立美術館館長

第二部 公館改修工事説明・見学会 (15:00~16:00)

明治 35 年に第 4 代目の兵庫県本庁舎として山口半六氏の設計により建設されたが、昭和 20 年の神戸大空襲により外壁だけ残し、内部はすべて焼失した。昭和 27 年に修復を終え昭和 58 年まで兵庫県南庁舎として使用された後、迎賓館として改築工事が行われた。約 2 年の工事を経て、昭和 60 年に現在の兵庫県公館として生まれ変わり、この度、30 年ぶりに屋根及び外壁の改修工事が行われた。



＜＜アクセス＞＞

JR「元町駅」より徒歩 5 分
市営地下鉄「県庁前駅」東 2 番出口より南側正面玄関へ

【問い合わせ先】

兵庫県 県土整備部まちづくり局 都市政策課
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
TEL : 078-341-7711 (内線 4669)
FAX : 078-362-9487
MAIL : kendo_toshi@pref.hyogo.lg.jp

参加申込書

[歴史と文化の香る兵庫県公館改修記念講演・見学会]

※参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、上記(問い合わせ先:都市政策課)まで FAX 又はメールでお申し込みください。

ふりがな 氏名		所属	
電話番号		FAX	
メールアドレス		参加内容 下記のどちらかをお選びください	
住所	〒	<input type="checkbox"/> 講演会・見学会共に参加 <input type="checkbox"/> 講演会のみ参加	